

NPO 法人くまもと漱石文化振興会

令和 3 年度記念シンポジウム

文豪からのメッセージ

～文学作品に親しむ！深まる興味！！～

【報 告 書】



2022. 3. 13 (日) 13時30分

肥後銀行本店ビル 2F 大会議室

主 催 NPO 法人くまもと漱石文化振興会

共 催 夏目漱石文化振興推進会議

後 援 : 熊本県 熊本市 熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊日
NHK熊本放送局 RKK TKU KKT KAB FMK FM791

協 賛 : 熊本県文化協会観光文化部会

助 成 : 一般財団法人熊本公德会

1. 開催趣旨

生活様式の変化や様々なメディアの発達・普及などに伴い、若者の「読書離れ」「活字離れ」が指摘され、「考える力」、「感じる力」、「表す力」等の劣化を招くのではと憂慮される状況にあります。そこで、若者をはじめ、多くの方へ文豪からのメッセージを伝えると共に作品を繰り返し読むことで、作品の奥深さや作者の深い思いに触れ、再び本を手にとってもらう機会として開催。

2. 開催日時 令和4年3月13日（日）13：30～15：30

3. 開催会場 肥後銀行本店ビル2階 大会議室

4. 次第

一部 基調講演 「漱石からのメッセージ」 熊本県立大学学長 半藤 英明氏

二部 「文豪からのメッセージ」

コーディネーター 半藤英明氏（熊本県立大学学長）

シンポジスト 姜 尚中氏（東京大学名誉教授、熊本県立劇場館長）

西槇 偉氏（熊本大学大学院人文科学研究部教授）

坂元昌樹氏（熊本大学大学院人文科学研究部教授）

5. 参加者 会場参加者 149名 オンライン参 21名



内 容

基調講演では、「漱石からのメッセージで念頭に置くべきものが「文芸上の真」を追求した優れた小説から現実を見よ、現実を知れ、真理を探せ、というものです。漱石からのメッセージは、人格を磨き、現実世界の真理を自覚せよ、ということになります。そして、私からのメッセージは、考えに考え抜かれた漱石の小説を、ぜひ何度も繰り返し読んでください」と締めくくられました。パネル討論では、小説「それから」や「こころ」などを紹介しながら、作品を通して漱石が伝えたかった思いなどについて語り合わせ、最後に漱石の小説のエンディングには続きを予感させるものが多い。続きを想像で書いてみてください。と、メッセージを送られました。

《参加者の声》

- ・内容が深くて質が高く本当に良い時間を過ごさせていただきました。
- ・それぞれのお立場でのお話興味深いものでした。夏目漱石はやはり真面目で素晴らしい人格者と！優れた小説から心理を探し、人格を磨き、自覚せよと言われてるようでした何度も何度も読むにつれて味わい深く、その後の人物の未来も読み解いてくださいとおっしゃった言葉が心に残りました。今日はお陰で文化的な日でした。
- ・久しぶりにクオリティーの高いお話を聞くことができました。参加できて良かったです
- ・漱石文学を読み直そうと思いました。
- ・登壇の皆様のお言葉を必死に追いかけてました。それぞれのお話に、有難い発見、今後につながる学びを思い、大変興味深く聞き入りました。
- ・素晴らしい企画で、4人の先生方のお話は、いずれも深い含蓄に富み、感心して拝聴しました。ありがとうございました。